

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【公表番号】特表2015-533552(P2015-533552A)
 【公表日】平成27年11月26日(2015.11.26)
 【年通号数】公開・登録公報2015-074
 【出願番号】特願2015-534508(P2015-534508)
 【国際特許分類】

A 6 1 H 31/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 31/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月28日(2016.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動胸部圧迫デバイスであって、

支持構造(11)と、

モーター(13)、ならびに遠位端および近位端を有するブランジャ(14)を含み、

前記ブランジャ(14)の前記近位端は前記モーター(13)に動作可能に連結され、前記ブランジャ(14)の前記遠位端はハウジングから伸縮し、前記支持構造(11)に固着され、患者と係合し胸部圧迫を実施するように機能する、胸部圧迫ユニット(12)と

、
遠位端および近位端を有し、前記近位端は前記ブランジャ(14)と係合し、前記遠位端には2個以上の吸着カップ(19)が形成されている、圧迫パッド(17)と
 を備える、自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 2】

前記圧迫パッドの前記遠位端には、10個以上の吸着カップ(19)が形成されている

、請求項1記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 3】

前記2個以上の吸着カップは少なくとも2種の異なる大きさである、請求項1記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 4】

前記2個以上の吸着カップは少なくとも2種の異なる形状を有する、請求項1記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 5】

前記ブランジャの前記遠位端に固着されるブランジャアダプタを備え、

前記圧迫パッドの前記近位端は、前記ブランジャアダプタと取り外し可能に係合する、請求項1記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 6】

前記ブランジャアダプタおよび前記圧迫パッドは、相補的な凹形要素および凸形要素を含んで、前記ブランジャアダプタと前記圧迫パッドは取り外し可能に係合している、請求項5記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 7】

前記ブランジャアダブタは、

近位端および遠位端を有する略円筒形のブランジャアダブタであって、前記近位端は前記ブランジャの前記遠位端と取り外し可能に係合し、前記ブランジャアダブタの前記遠位端は前記圧迫パッドと係合する切頭円錐形ソケットを有し、

前記圧迫パッドはさらに、前記ブランジャの前記切頭円錐形ソケットと取り外し可能に係合する切頭円錐形伸長部を備える、請求項 5 記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 8】

前記ブランジャアダブタは、

近位端および遠位端を有する略円筒形のブランジャアダブタであって、前記近位端は前記ブランジャの前記遠位端と取り外し可能に係合し、前記ブランジャアダブタの前記遠位端は前記圧迫パッドと係合する切頭円錐形ソケットを有し、

前記圧迫パッドはさらに、前記ブランジャアダブタの前記遠位端と取り外し可能に係合する切頭円錐形の伸長部を備え、前記遠位端は内部に形成された 2 以上の吸着カップを備える、請求項 5 記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 9】

前記ブランジャアダブタおよび前記圧迫パッドは、さらに、

前記ブランジャアダブタに固着される磁石、および

前記ブランジャアダブタ側磁石との間に所定の保持力を生成するために前記圧迫パッドに固着される磁石を備える請求項 5 記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 10】

前記ブランジャアダブタと前記圧迫パッドの間に所定の保持力を生成するための、前記ブランジャアダブタと前記圧迫パッドの間に固着される粘着層を備える請求項 5 記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 11】

前記ブランジャアダブタおよび前記圧迫パッドは、さらに、

前記ブランジャアダブタに固着される電磁石、および

前記ブランジャアダブタ側電磁石との間に所定の保持力を生成するために前記圧迫パッドに固着される磁石を備える、請求項 5 記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 12】

前記圧迫パッドはさらに、

前記圧迫パッドの中心部から伸長する複数の葉部（101，107A，107B）であって、各葉部に複数の吸着カップ（94）が配置されている、葉部（101，107A，107B）を備える請求項 1 記載の自動胸部圧迫デバイス。

【請求項 13】

さらに、

前記ブランジャと前記圧迫パッド（100，106）の間に配置される剛性パッド（103，108）を備える請求項 12 記載の自動胸部圧迫デバイス。